

日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第 38 回 輸送容器分科会 (F3SC) 議事録

1. 実施日時 : 令和 7年 4月 15日 (火) 15:00~16:00
2. 実施場所 : Webex+対面 (NFT本社大会議室) 開催
3. 出席者 : (敬称略)
(出席委員) 坂本 (主査), 浅見 (副主査), 海老原 (幹事), 山田, 村松, 溝渕,
影山, 道券, 市橋, 清水, 吉田 (11名)
(代理出席委員) なし (0名)
(欠席委員) 木倉, 島 (2名)
(常時参加者) 高橋 (純), 橋口, 菊池 (3名)
(欠席常時参加者) 高田, 広瀬, 高橋 (秀), 南波 (4名)
(オブザーバー) 平沼, 澤村 (2名)

4. 資 料

	第 38 回 輸送容器分科会議事次第
F3SC38-1	第 37 回 輸送容器分科会議事録 (案)
F3SC38-2-1	輸送容器分科会 人事関連整理表
F3SC38-2-2	人事について (輸送容器分科会)
F3SC38-2-3	人事について (輸送容器分科会 作業会)
F3SC38-3-1	輸送容器分科会 作業会の作業状況について
F3SC38-3-2-1	「第 37回分科会 標準附属書改定案に関するご意見伺い」に係る回答
F3SC38-3-2-2	アンケート回答と改定対応方針案(ご意見への回答分)
F3SC38-3-2-3	標準附属書改定案対比表(ご意見への回答分)
F3SC38-3-3-1	アンケート回答と改定対応方針案(新規分)
F3SC38-3-3-2	標準附属書改定案対比表(新規分)

〈参考〉

F3SC38-参考-1 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会 輸送容器分科会 (F3SC)
委員一覧

5. 概 要

日本原子力学会標準委員会原子燃料サイクル専門部会 第 38 回 輸送容器分科会 (F3SC) が開催され、委員の選任について議論を行った。また、「使用済燃料・混合酸化物新燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準：2013」改定に係る作業会の作業状況について議論を行った。

6. 内 容

13名の委員中、11名の委員の出席があり、分科会成立に必要な委員数(9名以上)を満足している旨の報告があった。

(1) 前回議事録の確認（資料F3SC38-1）

幹事より前回議事録の内容が説明され、承認された。なお、議事録中の放射線遮蔽設計法に係るワークショップでの輸送容器の安全解析に関する講演についての質問があり、海老原氏が原燃輸送株式会社の立場でキャクスの設計法、各種試験の現状を報告されたとの回答があった。

(2) 分科会人事について【審議】（資料F3SC38-2-1、資料F3SC38-2-2）

a. 委員退任の報告

影山 典広氏（トランスニュークリア株式会社）の令和7年（2025年）4月15日付の委員退任、山岡 功氏（一般社団法人 原子力安全推進協会）の同年4月1日付の委員退任が報告された。

b. 新委員候補の選任

平沼 健氏（日立GEニュークリア・エナジー株式会社）及び澤村 英範氏（トランスニュークリア株式会社）が委員候補として推薦され、決議の結果、新委員として選任された。

(3) 作業会人事について【審議】（資料F3SC38-2-1、資料F3SC38-2-3）

a. 委員退任の報告

影山主査の令和7年（2025年）4月3日付の委員退任が報告された。

b. 新委員の承認

高濱 清氏（トランスニュークリア株式会社）が作業会において委員候補として推薦され、決議の結果、新委員として承認された。

c. 常時参加者の登録・解除の報告

富山 伸氏（原燃輸送株式会社）及び佐多 大地氏（日立GEニュークリア・エナジー株式会社）の作業会常時参加者の登録が報告された。また、海野 秋岳氏（原燃輸送株式会社）の令和7年（2025年）3月31日付の作業会常時参加者の解除が報告された。

(4) 作業会の作業状況【報告】（資料F3SC38-3-1）

作業会主査（影山委員）より作業会の作業状況が報告された。主な確認事項は以下のとおり。

- ・ 中間報告が必要となった場合にはスケジュールを変更する。

(5) 標準改定案について【審議】 (資料F3SC38-3-2)

作業会主査（影山委員）より標準改定案のうち、前回審議した附属書 BB, BD, BF, BG, BI 及び BJに対するご意見への回答の説明が行われた。主な確認事項は以下のとおり。

- ・ 標準改定案に対する追加のコメント（気付き事項を含む）があれば、4月28日までに全委員に連絡する。
- ・ 学会標準中の誤記の取り扱いについては検討する。

(6) 標準改定案について【報告】 (資料F3SC38-3-3)

作業会主査（影山委員）より標準改定案のうち、本文4.2.5, 附属書 BC, BE, BH, BK 及び BLの改定案の検討状況についての説明が行われた。

(7) その他

- ・ 次回第39回の輸送容器分科会は本年7月15日の14時30分から開催する予定となつた。

以上